

第 8 章 3 団体名

8.3.1.1 ID

8.3.1.1 A 〔形式〕

ID	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
データ ID	自動付与	固定長	10 バイト	1

8.3.1.1B 〔フィールド内容とデータ要素〕

フィールド内容とデータ要素については、8.1.1.1 ID(著者名典拠データ(個人名))の同項目の規定を適用する。

8.3.1.1C 〔データ記入及び表示例〕

データ ID については、8.1.1.1ID(著者名典拠データ(個人名))の同項目の規定と同じく、目録作成者が入力することはできない。

<DA00089161>

8.3.2.1 HDNG

8.3.2.1A 〔形式〕

HDNG	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
(Group Field) 典拠形アクセス・ポイント	必須 1	可変長		1
優先名称	(必須 1)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
識別要素	(必須 2)	(可変長)		
優先名称のヨミ	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
優先名称のその他のヨミ	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(2)

8.3.2.1B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.5 著者名典拠データの記述文法」を参照のこと。

8.3.2.1C 〔フィールド内容とデータ要素〕

HDNG フィールドには、当該著者に対して優先的に用いる典拠形アクセス・ポイントを記録する。

HDNG のデータ要素は、優先名称、識別要素、優先名称のヨミ及び名称のその他のヨミ

である。

優先名称には団体の名前を記録する。

識別要素には団体の設立年若しくは創設年又は所在地を記録する

優先名称のヨミには、団体の名前に対応するヨミを記録する。

ただし、優先名称のその他のヨミについては、本項では取り扱わない。関連する各コーディングマニュアル等を参照のこと。

HDNGは一意的なものではなくてはならない。したがって、名称が一致するような場合は、何らかの識別要素を加えて記録する。

8.3.2.1D〔データ記入及び記入例〕

D1(優先名称)

D1.1

優先名称には、当該団体の識別のために選択したものを記入する。

典拠形アクセス・ポイントとして採用する形は、原則として多くの目録対象資料や参考資料に表示されている形とする。

具体的な典拠形アクセス・ポイントの選択については、D4(典拠形アクセス・ポイント)以下の指示に従う。

表示されている形が複数あるときに典拠形アクセス・ポイントとして選択しなかった形は、異形アクセス・ポイントとしてSFフィールドに記録する。

D1.2 情報源

典拠形アクセス・ポイントを決定する情報源については、その団体がその国の言葉で発行している資料から決定するものとする。この条件をあてはめられないときは参考情報源から決定する。

D1.3

イニシャル形に含まれるピリオドについては、多くの目録対象資料中に表示され一般的と判断できる形を典拠形アクセス・ポイントとする。判断がつかない場合は、すべてピリオドは省略する。

なお、イニシャルの間にはスペースを入れない。

D1.4

日本名の団体については、団体名に下部組織が含まれている場合はその下部組織名まで含んだ形を典拠形アクセス・ポイントとする。下部組織の一部が省略されている場合は、原則として、参考資料等によって省略された部分を調べ、補った上で典拠形アクセス・ポイントとする。調べても判明しない場合は、上部の団体名のみを典拠形アクセス・ポイントとする。

「上部組織.下部組織」の形は典拠形アクセス・ポイントとしない。必要に応じて、これをSFフィールドに記録する。(→ 8.3.4.1 SF)

日本名以外の団体については、「上部組織.下部組織」の形を典拠形アクセス・ポイントとする。

D1.5 名称の変更

団体名が変更した場合は、新名称で刊行された資料に対しては、新名称を典拠形アクセス・ポイントとする著者名典拠データを作成する。

新典拠形アクセス・ポイントの著者名典拠データと旧典拠形アクセス・ポイントの著者名典拠データは、SAFフィールドにより相互に参照する。

HDNG:National Tuberculosis Association

SAF:National Association for the Study and Prevention of Tuberculosis (U.S.)
<DA08384096>

SAF:National Tuberculosis and Respiratory Disease Association <DA0838410X>

D1.6 表示されている形が複数あるとき

その団体はその国の言葉で発行している資料に表示されている形が複数あるときの典拠形アクセス・ポイントの決定については、以下の通りとする。

D1.6.1 情報源

その団体はその国の言葉で発行している資料の優先情報源に表示されている名称を用いる

D1.6.2 複数の綴字形

団体の刊行物にその団体名がいくつかの綴字形で表示されている場合は、

1. 正字法の公式な変更にもとづく綴字形
 2. 主として用いられる綴字形
 3. 目録した最初の記述対象に表示されている綴字形
- の順に決定する。

D1.6.3 優先情報源にある複数の表示形

優先情報源に複数の形の団体名が表示されている場合は、

1. 正式に提示されている形
2. 主として用いられる形

3. 同一または類似の簡潔な名称をもつ他の団体と当該団体を区別できる簡潔な形（イニシアル語または頭文字を含む）
4. 参考情報源にある形、または公式な形について、1～3の優先順位を適応するの順に決定する。

D1.7 異なる形の名称（言語）

名称が複数の言語で表示される場合は、以下の優先順位によって、典拠形アクセス・ポイントを決定する。

1. その団体の公用語の形
2. 英語形（複数の公用語があり、その一つが英語である場合）
3. その団体の刊行物中で主として用いられる言語の形

HDNG:International Federation of Library Associations and Institutions

（公式使用言語が英語を含めて複数ある場合、英語の名称を選択する）

D1.8 冠詞等の省略

冒頭の冠詞については省略する。その他、団体に授与された名誉章や勲章を列記した語句等は省略する。

HDNG:Singapore Yacht Club

（資料の表記は「The Singapore Yacht Club」）

ただし、文法上の理由で必要なものはこの限りではない。

HDNG:Los Angeles Airways

D2（識別要素）

団体名における識別要素は、同じ名称の団体が別にある場合、また、行政区分上同じ地名があつて識別の必要がある場合に記録する。

同名異団体に対する識別要素として記録する情報は、団体の設立年若しくは創設年又は所在地のうち、いずれか容易に入手できるものを採用する。

2 以上の団体が同一名称であるか、または混同を招くような類似の名称である場合は、それぞれの名称に語または句を付記する。

団体間を区別する必要のない場合でも、団体の性格や目的を理解する手掛りとなるなら識別要素を記載する。識別要素のヨミは記録しない。

D3 (優先名称のヨミ)

D3.1

優先名称が日本語の場合、団体の名前に対応するヨミをカタカナで記録する。ただし、名称中に英数字が含まれている場合は、そのまま英数字を転記する。ヨミは分かち書きを行う。

優先名称のヨミのうち、固有名詞や専門用語等特殊な読み方をする語句を含む場合は、参考資料を用いて読み方を調べ記録する。このとき、その資料名を NOTE フィールドに記録する。(→ 8.3.5.1 NOTE)

このような調査によっても名称のヨミが判明しない場合や特定できない場合は、ヨミを記録しなくてもよい。

中国語、韓国・朝鮮語は別途取り扱いを参照する。

D3.2

典拠形アクセス・ポイントとなる名称中に人名が含まれる場合は、「8.1.2.1 HDNG(著者名典拠データ(個人名))」の規定に従って、その人名のヨミを記録する。人名の部分のヨミは、「姓△名」の形で分かち書きをする。

D4 (典拠形アクセス・ポイント)

典拠形アクセス・ポイントとして選択する名称について、以下に団体の種別ごとに方法と記入例を示す。

D4.1 行政機関

下部組織が含まれている場合は、その下部組織まで含んだ形を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:自治省行政局給与課||ジチショウ ギョウセイキョク キュウヨカ

HDNG:運輸省大臣官房||ウンユショウ ダイジン カンボウ

HDNG:Singapore. Ministry of Commerce and Industry

外局については、上部の省名は記録しない。

HDNG:国税庁||コクゼイチョウ

(「大蔵省国税庁」とはしない)

D4.1.1 行政機関の付属機関等

原則としてよく知られた形の名称を典拠形アクセス・ポイントとする。ただし、所轄の行政機関名を冠しない形で知られる機関であっても、識別の必要がある場合は、所轄行政

機関名を冠した形を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:国土地理院||コクト チリイン

(「建設省国土地理院」とはしない)

HDNG:海上保安大学校||カイジョウ ホアン ダイガッコウ

(「海上保安庁海上保安大学校」とはしない)

HDNG:運輸政策審議会||ウンユ セイサク シンギカイ

(「運輸省運輸政策審議会」とはしない)

HDNG:建設省土木研究所||ケンセツショウ ドボク ケンキュウジョ

HDNG:厚生省人口問題研究所||コウセイショウ ジンコウ モンダイ ケンキュウジョ

HDNG:経済企画庁経済研究所国民所得部||ケイザイ キカクチョウ ケイザイ ケンキュウ
ジョ コクミン ショトクブ

D4.1.2 行政機関の地方支分部局等

原則として所轄の行政機関名を冠しない形の名称を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:中部地方建設局||チュウブ チホウ ケンセツキョク

(「建設省中部地方建設局」とはしない)

HDNG:関東農政局茨城統計情報事務所||カントウ ノウセイキョク イバラキ トウケイ
ジョウホウ ジムショ

(「農林水産省関東農政局茨城統計情報事務所」とはしない)

D4.1.3 廃止された行政機関等

廃止された行政機関等についても、現存のものと同様に判断する。

改組によって名称が変更した場合の変更前の機関名についても同様に扱う。この場合は、改組前後それぞれの名称を典拠形アクセス・ポイントとすることができる。

HDNG:海軍省医務局||カイグンショウ イムキョク

HDNG:内務省警保局保安課||ナイムショウ ケイホキョク ホアンカ

HDNG:満洲國國務院民生部||マンシュウコク コクムイン ミンセイブ

HDNG:南洋庁熱帯産業研究所||ナンヨウチョウ ネットアイ サンギョウ ケンキュウジョ

D4.2 立法・司法機関

D4.2.1 立法機関

国会本会議については、衆議院、参議院をそれぞれ典拠形アクセス・ポイントとする。回次等が付されている場合は、それを省略する。

衆参両院に付属する委員会等、事務局、法制局についてはそれぞれ所属する院名を冠し

て典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:衆議院||シュウギイン

HDNG:参議院事務局||サンギイン ジムキョク

HDNG:United States. Congress. House

D4.2.2 司法機関

それぞれの名称を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:最高裁判所事務総局||サイコウ サイバンシヨ ジム ソウキョク

HDNG:東京家庭裁判所||トウキョウ カテイ サイバンシヨ

D4.2.3 廃止された司法・立法機関

帝国議会については、現在の国会と同様の扱いとする。

HDNG:貴族院||キゾクイン

HDNG:行政裁判所||ギョウセイ サイバンシヨ

D4.3 政府関係機関,特殊法人等

政府の行政機関と同様の扱いとする。

HDNG:日本放送協会||ニホン ホウソウ キョウカイ

(「NHK」とはしない)

HDNG:宇宙開発事業団地球観測センター||ウチュウ カイハツ ジギョウダン チキュウ カンソク センター

HDNG:日本中央競馬会競走馬総合研究所||ニホン チュウオウ ケイバカイ キョウソウバ ソウゴウ ケンキュウジョ

HDNG:国民生活センター情報資料室||コクミン セイカツ センター ジョウホウ シリョウ シツ

HDNG:住宅金融公庫住宅総合調査室||ジュウタク キンユウ コウコ ジュウタク ソウゴウ チョウサシツ

D4.4 在外公館

日本の在外公館については、「日本大使館」「日本領事館」等とし、所在国又は所在地を付記する。所在国の国名については、慣用形でよい。

HDNG:日本大使館(在フランス)||ニホン タイシカン

HDNG:日本総領事館(在サンフランシスコ)||ニホン ソウリョウジカン

HDNG:Australia. Embassy (Indonesia)

D4.5 地方自治体(地方公共団体)、及び地方自治体の付属・出先機関

D4.5.1 自治体

都道府県、市については、その名称のみとする。

東京都 23 区については、「東京都」を冠して典拠形アクセス・ポイントとする。それ以外の政令指定都市については、「市+区名」とする。

町村については、名称の後に都道府県名を付記する。識別上必要がない限り、郡名は省略する。

都道府県名の後の「庁」、市区名の後の「役所」、町村の後の「役場」などの語は省略する。

なお、自治体のヨミは、『全国市町村要覧』等の資料を参照して記録する。

HDNG:大阪府||オオサカフ

(資料に「大阪府庁」と表示されていても、「庁」は省略する)

HDNG:東京都文京区||トウキョウト ブンキョウク

HDNG:横浜市港北区||ヨコハマシ コウホクク

HDNG:長久手町(愛知県)||ナガクテチョウ

(愛知郡は省略する)

HDNG:東村(福島県)||ヒガシムラ

(西白河郡は省略する)

HDNG:東村(群馬県佐波郡)||アズマムラ

(群馬県内には東村が 3 つある)

HDNG:東京都総務局統計部管理課||トウキョウト ソウムキョク トウケイブ カンリカ

HDNG:東京都建設局公園緑地部||トウキョウト ケンセツキョク コウエン リョクチブ

HDNG:伊万里市総務部企画調整課||イマリシ ソウムブ キカク チョウセイカ

HDNG:名古屋市市民局市政情報課||ナゴヤシ シミンキョク シセイ ジョウホウカ

HDNG:福島県選挙管理委員会||フクシマケン センキョ カンリ イインカイ

HDNG:読谷村教育委員会(沖縄県)||ヨミタンソン キョウイク イインカイ

HDNG:Ohio

HDNG:Zagreb (Croatia)

HDNG:Carlow (Ireland)

(町の名称)

HDNG:Carlow (Ireland : County)

(州の名称)

D4.5.2 自治体の付属・出先機関

設立自治体名を冠した形を典拠形アクセス・ポイントとする。町村については都道府県名を付記する。

HDNG:北海道立天北農業試験場||ホッカイドウリツ テンボク ノウギョウ シケンジョウ
ウ

HDNG:兵庫県立中央農業技術センター||ヒョウゴケンリツ チュウオウ ノウギョウ ギジョ
ユツ センター

HDNG:名古屋市中小企業情報センター||ナゴヤシ チュウショウ キギョウ ジョウホウ セ
ンター

D4.5.3 地方議会

町村の議会には都道府県名を付記する。東京 23 区の議会には「東京都」を冠する。

HDNG:東京都議会||トウキョウト ギカイ

HDNG:横浜市議会||ヨコハマシ ギカイ

HDNG:東京都千代田区議会||トウキョウト チヨダク ギカイ
(「千代田区議会」とはしない)

HDNG:広島県議会事務局||ヒロシマケン ギカイ ジムキョク

HDNG:印旛村議会(千葉県)||インバムラ ギカイ

D4.6 教育機関

学校、学校法人の正式名については、以下の資料を参照すること。

全国大学一覧

全国短期大学・高等専門学校一覧

文部大臣所轄学校法人一覧

D4.6.1 国公立学校

D4.6.1.1 大学等

大学の学部、学科等はその全体を典拠形アクセス・ポイントとする。

大学の付属施設は、大学名を含めた全体を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:京都工芸繊維大学工芸学部||キョウト コウゲイ センイ ダイガク コウゲイ ガクブ

HDNG:北海道教育大学教育学部附属函館小学校||ホッカイドウ キョウイク ダイガク キ
ョウイク ガクブ フゾク ハコダテ ショウガッコウ

HDNG:東京大学法学部附属外国法文献センター||トウキョウ ダイガク ホウガクブ フゾ

ク ガイコクホウ ブンケン センター

HDNG:鹿児島県立短期大学地域研究所||カゴシマ ケンリツ タンキ ダイガク チイキ ケン
キュウジヨ

HDNG:University of Chicago. Department of Art History

HDNG:National University of Singapore. Faculty of Science. Lee Kong Chian Natural
History Museum

D4.6.1.2 高等専門学校、高等学校、小中学校、幼稚園

公立学校については、設置自治体名を含めて典拠形アクセス・ポイントとする。町村立
の学校については、識別の必要があれば都道府県名を付記する。

HDNG:福井工業高等専門学校||フクイ コウギョウ コウトウ センモン ガッコウ

HDNG:東京都立航空工業高等専門学校||トウキョウ トリツ コウクウ コウギョウ コウト
ウ センモン ガッコウ

HDNG:山形県立酒田工業高等学校||ヤマガタ ケンリツ サカタ コウギョウ コウトウ ガッ
コウ

HDNG:長野県田川高等学校||ナガノケン タガワ コウトウ ガッコウ

HDNG:宮城県第二女子高等学校||ミヤギケン ダイニ ジョシ コウトウ ガッコウ

HDNG:大安町立笠間小学校(三重県)||ダイアン チョウリツ カサマ ショウガッコウ

HDNG:美山村立寒川第一小学校(和歌山県)||ミヤマ ソンリツ ソウガワ ダイイチ ショウ
ガッコウ

HDNG:浜松市立北小学校||ハママツ シリツ キタ ショウガッコウ

HDNG:北上市立北上北中学校||キタカミ シリツ キタカミ キタ チュウガッコウ

HDNG:明石市立高丘西幼稚園||アカシ シリツ タカオカ ニシ ヨウチエン

D4.6.2 私立学校

HDNG:洗足学園||センゾク ガクエン

HDNG:国際基督教大学||コクサイ キリストキョウ ダイガク

(「ICU」とはしない)

HDNG:成城学園高等学校||セイジョウ ガクエン コウトウ ガッコウ

HDNG:横浜学園付属元町幼稚園||ヨコハマ ガクエン フゾク モトマチ ヨウチエン

D4.6.3 専修・各種学校等

HDNG:大原簿記学校||オオハラ ボキ ガッコウ

HDNG:辻調理師専門学校||ツジ チョウリシ センモン ガッコウ

D4.6.4 教育施設

教育施設に含まれるものとしては、図書館、博物館、美術館、資料館、公民館、視聴覚センター、スポーツセンター、体育館、児童館、等がある。これらのうち、公立の施設は設置自治体名を冠した形を典拠形アクセス・ポイントとする。また町村立の場合は都道府県名を付記する。

HDNG:東京都文京区立鷗外記念本郷図書館||トウキョウト ブンキョウ クリツ オウガイ
キネン ホンゴウ トショカン

HDNG:宇奈月町立図書館(富山県)||ウナズキ チョウリツ トショカン

HDNG:住民図書館||ジュウミン トショカン

HDNG:釧路市立郷土博物館||クシロ シリツ キョウド ハクブツカン

HDNG:いわさきちひろ絵本美術館||イワサキ チヒロ エホン ビジュツカン

HDNG:大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館||オオイタケンリツ ウサフドキノオカ
レキシミンゾク シリョウカン

HDNG:東京都神代植物公園管理事務所||トウキョウト ジンダイ ショクブツ コウエンカ
ンリ ジムショ

D4.7 会社組織(私企業)

会社組織においては、「株式会社」等の法人格を表す語句は省略する。識別の必要がある場合は、これらの語句を付記することができる。

HDNG:近畿日本鉄道||キンキ ニホン テツドウ

(「近畿日本鉄道株式会社」,「近鉄」とはしない)

HDNG:明治生命保険||メイジ セイメイ ホケン

(「明治生命保険相互会社」とはしない)

HDNG:大阪金物新報社||オオサカ カナモノ シンポウシャ

(「合名会社大阪金物新報社」とはしない)

HDNG:ブリヂストンタイヤ||ブリヂストン タイヤ

(「ブリヂストンタイヤ株式会社」とはしない)

HDNG:繊維技術研究社(株式会社)||センイ ギジュツ ケンキュウシャ

(名称は「株式会社繊維技術研究社」。同名の有限会社とは別組織)

HDNG:繊維技術研究社(有限会社)||センイ ギジュツ ケンキュウシャ

(名称は「有限会社繊維技術研究社」。同名の株式会社とは別組織)

HDNG:Weser, AG

(正式名称: AG Weser)

D4.7.1 会社組織の付属施設

企業の研究所や工場,研修・保養施設などについて適用する。

原則として目録対象資料中に表示されている形を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:松下電器高槻工場||マツシタ デンキ タカツキ コウジョウ"

D4.8 公益法人、学術団体等

「財団法人」「社団法人」「医療法人」等の法人格を表す語句については、これを省略する。これらの語句を省略すると団体の性格などが不明になる場合は、これらの語句をNOTE フィールドに記録する。

HDNG:日本図書館協会||ニホン トショカン キョウカイ
(「社団法人日本図書館協会」とはしない)

HDNG:日本形成外科学会||ニホン ケイセイ ゲカ ガツカイ
(「社団法人日本形成外科学会」とはしない)

HDNG:電力中央研究所||デンリョク チュウオウ ケンキュウジョ
(「財団法人電力中央研究所」とはしない)

D4.9 宗教団体等

正式名を典拠形アクセス・ポイントとする。正式名とは別に慣用されている名がある場合は、それを参照形としてSF フィールドに記録する。

HDNG:真宗大谷派宗務所||シンシュウ オオタニハ シュウムシヨ

HDNG:日本基督教団岸和田教会||ニホン キリスト キョウダン キシワダ キョウカイ

HDNG:Benedictines

寺院名については、同じ名称のものが多いため、原則として所在地を付記する。

HDNG:長福寺(町田市)||チョウフクジ

D4.10 政党

正式名を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:自由民主党||ジユウ ミンシュトウ
(「自民党」とはしない)

HDNG:日本共産党||ニホン キョウサントウ

D4.11 組合組織

原則として正式名を典拠形アクセス・ポイントとする。

下部組織については、独立性が高いと思われる場合は、上部団体名を冠しない形を典拠形アクセス・ポイントとし、冠した形は参照形としてSFフィールドに記録する。

HDNG:日本鉄鋼産業労働組合連合会||ニホン テッコウ サンギョウ ロウドウ クミアイ レンゴウカイ

(省略形の「鉄鋼労連」は典拠形アクセス・ポイントとしない)

HDNG:ゼンセン同盟||ゼンセン ドウメイ

(全国繊維産業労働組合同盟より名称変更。変更前の出版物に対しては、省略形の「全繊同盟」は典拠形アクセス・ポイントとせず「全国繊維産業労働組合同盟」を典拠形アクセス・ポイントとする)

HDNG:自治労千葉県本部||ジチロウ チバケン ホンブ

HDNG:日本硝子繊維労働組合||ニホン ガラス センイ ロウドウ クミアイ

(「化合労連日本硝子繊維労働組合」とはしない)

HDNG:健康保険組合連合会社会保障研究室||ケンコウ ホケン クミアイ レンゴウカイ シャカイ ホショウ ケンキュウシツ

HDNG:愛媛県生活協同組合連合会||エヒメケン セイカツ キョウドウ クミアイ レンゴウ カイ

D4.12 市民団体、有志、サークル、同窓会等

原則として目録対象資料中に表示されている形を典拠形アクセス・ポイントとする。複数の形が表示されている場合は、慣用的に用いられている形が特定できればそれを、特定できないときは最も詳しい形を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:松代大本營の保存をすすめる会||マツシロ ダイホンエイ ノ ホゾン オ ススメル カイ

HDNG:和歌山県歌人クラブ||ワカヤマケン カジン クラブ

HDNG:東北大学脳研脳神経外科同窓会実生会||トウホク ダイガク ノウケン ノウ シンケイ ゲカ ドウソウカイ ミショウカイ

D4.12.1 刊行会、記念委員会等

ここに含まれるものとしては、特定の個人、団体についての記録・業績等をまとめることを目的とした出版物を刊行するための団体、組織がある。これらは、その資料に表示されているままの名称を典拠形アクセス・ポイントとする。

典拠形アクセス・ポイント中に含まれる人名、団体名についてのヨミは、それらに固有のヨミとする。

HDNG:東京塗料商業協同組合記念史編集委員会||トウキョウ トリョウ ショウギョウ キ

ヨウドウ クミアイ キネンシ ヘンシュウ イインカイ

D4.13 探検隊、調査団等

目録対象資料に表示されているままの名称を典拠形アクセス・ポイントとする。

探検隊、調査隊、調査団等の名称中に含まれる回次、年次については、これを省略せず、全体を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:秋芳洞緊急調査隊||シュウホウドウ キンキュウ チョウサタイ

HDNG:第三次沖ノ島学術調査隊||ダイサンジ オキノシマ ガクジュツ チョウサタイ

D4.14 雑誌等の「編集」部

雑誌、新聞の編集部については、「本タイトル+編集部」の形を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:朝日ジャーナル編集部||アサヒ ジャーナル ヘンシュウブ

HDNG:日経アーキテクチュア編集部||ニッケイ アーキテクチュア ヘンシュウブ

HDNG:夕刊フジ編集部||ユウカン フジ ヘンシュウブ

D4.14.1 辞典等の編纂委員会

目録対象資料に表示されているままの名称を典拠形アクセス・ポイントとする。

HDNG:マグローヒル科学技術用語大辞典編集委員会||マグローヒル カガク ギジュツ ヨウゴ ダイジテン ヘンシュウ イインカイ

8.3.2.1E 《注意事項》

E1

名称のヨミについては、詳細は「ヨミと分かち書き」の規定に従う。(→「目録情報の基準 第5版」11.3)

E2

「参考情報源」は、団体について書かれた図書と、記事・論文を含むこととする。参照した情報源については、NOTE フィールドに記述する。

HDNG フィールドについては、原則として最初に作成された典拠形アクセス・ポイントを維持する、という典拠データの基本的な方針から、相応の理由が無い限り、既に登録されている典拠形アクセス・ポイントを維持するものとする。

8.3.3.1 TYPE

8.3.3.1 A 〔形式〕

TYPE	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
属性コード	必須 2	固定長	1 バイト	1

8.3.3.1 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.5 著者名典拠データの記述文法」を参照のこと。

8.3.3.1C 〔フィールド内容とデータ要素〕

TYPE フィールドには、典拠形アクセス・ポイント(HDNG)に示される著者の属性をコード化して記録する。

12.3.1D 〔データ記入及び記入例〕

属性コードには、典拠形アクセス・ポイントに示される著者が団体であることを示す 1 桁のコード「c」を記入する。(→ 付録 1.7 その他のコード表)

HDNG:British Museum

TYPE:c

8.3.3.3 PLACE

8.3.3.3 A 〔形式〕

PLACE	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
場所	選択	可変長	254 バイト	1

8.3.3.3 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.5 著者名典拠データの記述文法」を参照のこと。

8.3.3.3C 〔フィールド内容とデータ要素〕

フィールド内容とデータ要素については、8.1.3.3 PLACE(著者名典拠データ(個人名))の同項目の規定を準用し、典拠形アクセス・ポイントに示される団体の所在地又は設立地を記録する。

8.3.3.3D 〔データ記入及び記入例〕

D1

HDNG フィールドに記録した団体の所在地又は設立地にあたる地名を記録する。

日本国内の地名については、原則として市町村名を記録する。町村名については、都道府県名を付記する。東京 23 区内については、すべて「東京都」と記録する。

HDNG:大分県文化財保存協議会||オオイタケン ブンカザイ ホゾン キョウギカイ
PLACE:大分市

HDNG:前田一步園財団||マエダ イッポエン ザイダン
PLACE:阿寒町(北海道)

HDNG:東京都港区立みなと図書館||トウキョウト ミナト クリツ ミナト トショカン
PLACE:東京都

識別の必要がある場合は、市については都道府県名を、町村については都道府県名に加えて郡名を付記する。

HDNG:府中市埋蔵文化財調査団||フチュウシ マイゾウ ブンカザイ チョウサダン
PLACE:府中市(広島県)

HDNG:府中市郷土の森事業団||フチュウシ キョウド ノ モリ ジギョウダン
PLACE:府中市(東京都)

市町村名が判明しない場合は、都道府県名を記録する。

HDNG:おもろ研究会||オモロ ケンキュウカイ
PLACE:沖縄県

地名の表記には、記述情報源にあるもののうち、典拠形アクセス・ポイントと合致した言語での慣用形とする。識別に必要な場合は、別称を付記することができる。

HDNG:Amedeo Storti
PLACE:Venezia (Venice)

D2

原則として都市名を記録する。識別に必要な場合は、国名、州名などを付記することができる。都市名が判明しない場合は、国名、州名、地域名などを記録する。日本国内の地名については、市町村名を記録する。

HDNG:International Group for the Study of Women
PLACE:Tokyo

HDNG:European Micropublishing Services

PLACE:Dublin,Ireland

D3

団体の存続中に地方法域名や地理的所在地名が変わった場合は、原則として設立時の名称を記録する。

その地名に対する現在の地名が判明する場合は、その現在の地名を付記することができる。

設立時の地名が判明しない場合は地域名を記録することができる。

HDNG:Centre nationale de recherches scientifiques et techniques (Vietnam)

PLACE:Saigon (Ho Chi Minh)

D4

現行の行政区分上では用いられなくなった地名については、旧地名を記録する。その旧地名に対応する現行の地名が判明する場合は、現行の地名も記録することができる。

HDNG:国定教科書共同販売所||コクテイ キョウカシヨ キョウドウ ハンバイシヨ

PLACE:東京市

HDNG:筑波大学附属図書館||ツクバ ダイガク フゾク トシヨカン

PLACE:桜村;つくば市

D5

旧植民地又は委任統治領に置かれていた団体の所在地については、原則として当時の地名を記録する。

その地名に対応する現在の地名が判明する場合は、その現在の地名を付記することができる。当時の地名が判明しない場合は、地域名(満州、南洋諸島等)を記録することができる。

D6

団体の設立地と現在の所在地が異なり、それがともに判明している場合は、双方を記録することができる。記録順は、原則として、設立地、所在地の順とする。また、団体の所在地が変更になった場合、複数の地名を記録することができる。記録順は時代の古い方を先に記録する。複数の地名の間には、「;」(セミコロン)を記入する。

HDNG:Fédération internationale de football association

PLACE:Paris;Basel, Switzerland

HDNG:日本線虫研究会||ニホン センチュウ ケンキュウカイ

PLACE:東京都;谷田部町(茨城県);つくば市

8.3.3.3E 《注意事項》

日本国以外にある団体の場合、所在地に国名を付記する。国名は、一般に慣用されている形を使用することができる。

HDNG:川柳シカゴ吟社||センリュウ シカゴ ギンシャ

PLACE:シカゴ(米国)

8.3.3.4 DATE

8.3.3.4 A [形式]

DATE	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
時間	選択	可変長	254 バイト	1
設立年	(選択)			
廃止年	(選択)			

8.3.3.4 B [記述文法]

記述文法については、「付録 6.5 著者名典拠データの記述文法」を参照のこと。

8.3.3.4C [フィールド内容とデータ要素]

DATE フィールドには、典拠形アクセス・ポイント(HDNG)にかかわる時間情報をコード化して記録する。

DATE フィールドのデータ要素は、設立年及び廃止年である。

設立年には、統一標目形に示される団体の設立等の日時に対応する西暦年を記録する。

廃止年には、統一標目形に示される団体の解散、改廃等の日時に対応する西暦年を記録する。

DATE フィールドは、統一標目形にかかわる時間情報による検索、統計処理等を可能にするために設けられたフィールドである。"

8.3.3.4D [データ記入及び記入例]

D1

HDNG フィールドに記録した団体の設立年、および廃止年を西暦で記録する。

それぞれの西暦の間に「-」(ハイフン)を記入する。ハイフンの前後に空白を記入してはならない。

HDNG:Armed Forces Medical Library (U.S.)

DATE:1952-1956

HDNG:図書館短期大学||トショカン タンキ ダイガク

DATE:1964-1981

D2

設立年のみが判明している場合は、設立年のみを西暦で記録する。

HDNG:Human Rights Internet

DATE:1976

D3

設立年と廃止年が同一の場合は、ハイフンの前後に当該西暦年を繰り返し記入する。

HDNG:東京大学西南ヒンドウークシュ調査隊||トウキョウ ダイガク セイナン ヒンドウ
ークシュ チョウサタイ

DATE:1967-1967

HDNG:Marketing Association. Guideline Committee

DATE:1970-1970

D4

設立年及び廃止年が推定年であっても、設立年、及び廃止年には対応する西暦年を記入する。

設立年及び廃止年に対応する西暦年が不明の場合は、不明部分の数字をハイフンで代用する。

8.3.3.4E (選択事項)

設立年及び廃止年が判明している場合、設立年及び廃止年をともに記入するかどうかは、各参加組織が自由に選択する。

8.3.3.4F 《注意事項》

F1

廃止年が不明の場合は、設立年に対応する西暦年のみを記入する。

HDNG:情報科学技術協会||ジョウホウ カガク ギジュツ キョウカイ

DATE:1986

F2

設立年が不明の場合は、まずハイフンを記入し、その直後に、廃止年に対応する西暦年を記入する。

HDNG:東京天文台||トウキョウ テンモンダイ

DATE:-1988

F3

ハイフンは、設立年の直後に記入する。また、廃止年は、ハイフンの直後に記入する。

ハイフンの前後にスペースを記入してはならない。

8.3.4.1 SF

8.3.4.1A 〔形式〕

SF	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
(Group Field) から見よ参照形	選択	可変長		32
統一標目形フラグ*	(選択)	(固定長)	(1 バイト)	(1)
名称	(必須 1)	(可変長)	(254 バイト)	
識別要素	(必須 2)	(可変長)		
名称のヨミ	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
名称のその他のヨミ	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(2)

*統一標目形フラグは、使用しなかった目録規則に基づく標目形を記録する必要がある場合に記録していたが、NCR2018 適用以降は和洋の目録規則を統一したため記録しないこととする。

8.3.4.1B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.5 著者名典拠データの記述文法」を参照のこと。

8.3.4.1C 〔フィールド内容とデータ要素〕

SF フィールドには、典拠形アクセス・ポイントとして採用しなかった異形アクセス・ポイント、あるいはアクセス・ポイントの決定に使用しなかった目録規則に基づく典拠形アクセス・ポイントを記録する。

このフィールドは、典拠形アクセス・ポイントには採用されなかった別形からの検索を可能にするために設けられたフィールドである。

フィールドのデータ要素は、参照形、又は、使用しなかった目録規則に基づく典拠形アクセス・ポイントである。

参照形には、言語又は文字種の相違による別形、綴りの相違による別形、短縮形もしくは完全形等の別形、日本名における「上位組織. 下部組織」形による別形等がある。

8.3.4.1D〔データ記入及び記入例〕

D1 (言語又は文字種の相違による別形の記入)

言語又は文字種の相違によって複数の表記形が存在する場合は、典拠形アクセス・ポイントとして HDNG フィールドに採用しなかった言語又は文字種による形を SF フィールドに記録することができる。

HDNG:Schweizerische Vereinigung für Urheberrecht

SF:Association suisse pour la protection du droit d'auteur

D2 (綴りの相違による別形の記入)

綴りの相違によって複数の表記形が存在する場合は、典拠形アクセス・ポイントとして HDNG フィールドに採用しなかった綴りによる形を SF フィールドに記録することができる。

HDNG:International Labour Office

SF:International Labor Office

HDNG:Verein für Socialpolitik

SF:Verein für Sozialpolitik

HDNG:World Health Organization

SF:WHO

SF:W.H.O.

D3 (短縮形／完全形による別形の記入)

イニシアルを含む短縮形と完全に綴られた形の複数の表記形が存在する場合は、典拠形アクセス・ポイントとして HDNG フィールドに採用しなかった形を SF フィールドに記録することができる。

HDNG:Nederlands Architectuurinstituut

SF:NAi

HDNG:BETEA

SF:Bureau d'études technico-économiques relatives à l'audiovisuel commun aux organismes

D4 (「上位団体. 下部組織」形の記入)

それ自体の名称のもとに記入した下部組織は、上位団体の副標目の形を SF フィールド

に記録することができる。

HDNG:Franklin D.Roosevelt Library

SF:United States. National Archives and Records Service. Franklin D.Roosevelt Library

D5（字体の相違による別形の記入）

新字体と旧字体、正字体と俗字体等のような字体の差異によって、複数の表記形が存在する場合は、典拠形アクセス・ポイントとして HDNG フィールドに採用しなかった字体による形を SF フィールドに記録することができる。

漢字形に対して、ローマ字翻字形その他の翻字形が存在する場合は、その翻字形を SF フィールドに記録することができる。

HDNG:日本経営学会||ニホン ケイエイ ガツカイ

SF:日本経営學會||ニホン ケイエイ ガツカイ

HDNG:鐵鋼聯盟調査部||テッコウ レンメイ チョウサブ

SF:鉄鋼連盟調査部||テッコウ レンメイ チョウサブ

D6（ヨミの相違若しくはヨミの分かち書きのゆれによる別形の記入）

ある名称に対して、典拠形アクセス・ポイントに採用したヨミとは異なるヨミが存在する場合、また、分かち書きのゆれが考えられる場合は、HDNG フィールドに記録しなかったヨミを SF フィールドに記録することができる。

HDNG:日本法中毒学会||ニホン ホウ チュウドク ガツカイ

SF:日本法中毒学会||ニホン ホウチュウドク ガツカイ

D7（上部組織.下部組織の形の記入）

日本名著者名典拠データでは、いわゆる「上部組織.下部組織」形は典拠形アクセス・ポイントとして採用しない。

この形が必要な場合、これを SF フィールドに記録することができる。

HDNG:経済企画庁総合計画局||ケイザイ キカクチョウ ソウゴウ ケイカクキョク

SF:経済企画庁. 総合計画局||ケイザイ キカクチョウ. ソウゴウ ケイカクキョク

HDNG:北海道大学スラブ研究センター||ホッカイドウ ダイガク スラブ ケンキュウ センター

SF:北海道大学. スラブ研究センター||ホッカイドウ ダイガク. スラブ ケンキュウ センター

8.3.4.1E [フィールドの繰り返し]

記録する参照形が複数存在する場合は、必要なだけ SF フィールドを繰り返して記録する。

8.3.4.1F 《注意事項》

F1

異なるレベルへの「から見よ参照」は作成しない。

(誤)

HDNG:Trinity College (Cambridge University)

SF:Cambridge University

(誤)

HDNG:経済企画庁||ケイザイ キカクチョウ

SF:経済企画庁総合計画局||ケイザイ キカクチョウ ソウゴウ ケイカクキョク

F2

ある団体が名称を変更した場合は、SF フィールドではなく、SAF フィールドに記録する。

(正)

HDNG:British Library

SAF:British Museum <DA00592486>

(誤)

HDNG:British Library

SF:British Museum

(正)

HDNG:National Audubon Society

SAF:National Association of Audubon Societies for the Protection of Wild Birds and Animals <>

(誤)

HDNG:National Audubon Society

SF:National Association of Audubon Societies for the Protection of Wild Birds and Animals

F3

参照データセットからの流用によって作成するときには、SF フィールド、SAF フィールドがそのままよいか、別のフィールドに修正すべきかをよく確認する。

F4

ヨミだけが異なる場合でも、カナ形のための「から見よ参照」は作成しない。

(誤)

HDNG:日本東洋医学会||ニホン トウヨウ イガツカイ

SF:ニホン トウヨウ イガクカイ

8.3.4.2 SAF

8.3.4.2 A [形式]

SAF	入力レベル		属性	フィールド長	繰り返し数
	1)	2)			
(Group Field) からも見よ参照形	選択		可変長		32
名称	(自動付与)	(必須 1)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
識別要素	(〃)	(必須 2)	(可変長)		
名称のヨミ	(〃)	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
名称のその他のヨミ	(〃)	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(2)
データ ID	(〃)	(不使用)	(固定長)	(10 バイト)	(1)

* 1)参照リンクを形成する場合 2)参照リンクを形成しない場合

8.3.4.2 B [記述文法]

記述文法については、「付録 6.5 著者名典拠データの記述文法」を参照のこと。

8.3.4.2C [フィールド内容とデータ要素]

C1

SAF フィールドには、相互参照すべき著者名典拠データの典拠形アクセス・ポイントを記録する。

SAF フィールドは、目録規則において認められた複数の著者名の典拠形アクセス・ポイントを持つ団体において、それぞれを関連づけるために設けられたフィールドである。

相互参照すべき著者名典拠データが存在し、そのデータとリンク関係を成立させた場合には参照先のデータ ID が含まれる。

8.3.4.2D [データ記入と記入例]

D1 (相互参照先のデータとリンクを形成する場合)

システムが自動的に参照先の典拠形アクセス・ポイント (HDNG) を SAF フィールドに埋め込むので、目録作成者がデータ記入をする必要はない。

HDNG:Instituto de Cooperación Iberoamericana (Madrid, Spain)

SAF:Centro Iberoamericano de Cooperación <DA10490711>

HDNG:Exxon Corporation

SAF:Standard Oil Company <DA02787792>

D2 (相互参照すべきデータとリンクを形成しない場合)

目録作成者が参照すべき典拠形アクセス・ポイントを記録する。

HDNG:World Tourism Organization

SAF:International Union of Official Travel Organisations <>

D3

ある団体が複数のアクセスポイントを持つのは、その団体が名称を変更した場合のみである。

8.3.4.2E [フィールドの繰り返し]

SAF フィールドに記録すべき名称が複数ある場合は、必要な数だけフィールドを繰り返す。

8.3.4.2F 《注意事項》

F1

互いにレベルの異なる「からも見よ参照」は作成してはならない。

(誤)

HDNG:Joint Center for Urban Studies

SAF:Harvard University <DA00826033>

SAF:Massachusetts Institute of Technology <DA00048903>

(誤)

HDNG:農林省農政局普及部||ノウリンショウ ノウセイキョク フキュウブ

SAF:農林水産省農政局||ノウリン スイサンショウ ノウセイキョク <DA03747578>

F2

ある団体に対して複数の著者名典拠データが作成されるのは、その団体が名称を変更した場合のみである。それ以外の別名は、SAF フィールドではなく、SF フィールドに記録する。

(正)

HDNG:Rijkslandbouwhogeschool (Ghent, Belgium)

SF:Landbouwhogeschool (Ghent, Belgium)

(誤)

HDNG:Rijkslandbouwhogeschool (Ghent, Belgium)

SAF:Landbouwhogeschool (Ghent, Belgium)

(正)

HDNG:日本放送協会||ニホン ホウソウ キョウカイ

SF:NHK

(誤)

HDNG:日本放送協会||ニホン ホウソウ キョウカイ

SAF:NHK <>

F3

相互参照すべきデータが存在しない場合は、新たに著者名典拠データを作成することができる。

ただし、リンクすべき書誌がなければ、典拠データを作成することはできないので、その場合は、相互参照リンクを形成せずに SAF フィールドを記録する。

F4

参照データセットからの流用によって作成するときには、SF フィールド、SAF フィールドがそのままよいか、別のフィールドに修正すべきかをよく確認する。

8.3.5.1 NOTE

8.3.5.1 A [形式]

NOTE	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
注記	必須 1	可変長	1024 バイト	128

8.3.5.1 B [記述文法]

記述文法については、「付録 6.5 著者名典拠データの記述文法」を参照のこと。

8.3.5.1C [フィールド内容とデータ要素]

NOTE フィールドには、データ作成・修正等に関する各種情報を記録する。

NOTE フィールドは、他のフィールドには記録できないが、各参加機関が必要とする各種情報を記録するために設けられたフィールドである。

8.3.5.1D〔データ記入及び記入例〕

D1 典拠形アクセス・ポイントの作成の際の目録対象資料に関する初出タイトル注記

典拠形アクセス・ポイントを決定し、典拠データ作成の根拠とした目録対象資料について、そのタイトル、出版者、出版年等の書誌情報を記録する。(→ 8.3.5.1F)

また、団体名中に地名、専門用語、人名が含まれる場合は、そのヨミについての情報源を必ず記録する。

D2 典拠形アクセス・ポイントその他各フィールドの追加・修正事項及び追加・修正の根拠とした情報源を記述する修正注記

典拠形アクセス・ポイントの修正、その他の各フィールドの追加・修正に当たって根拠とした情報源を記録する。

この注記についての詳細は、第 25 章 著者名典拠データ（日本名）の該当条項を参照せよ。

D3 団体の内容・性格・目的等を表す情報注記

団体の同定・識別を行うために、また、団体であることが統一標目とした名称からのみでははっきりしない場合に、その団体の内容や性格、目的、具体的な活動についての情報を記録することができる。

HDNG:Friends of the Earth

NOTE:A charitable group based in the UK but works internationally

HDNG:Ballet du XXe siècle (Belgium)

SAF:Béjart Ballet Lausanne (Switzerland) <>

NOTE:Muriset, Y. Béjart, le tournant, 1988: p. 4 of cover (within less than three months [beginning in May 1987], Béjart, the choreographer of the Ballet du XXe siècle, moved his troupe from Brussels to Lausanne and transformed it into the Béjart Ballet Lausanne)

HDNG:日本アイソトープ協会||ニホン アイソトープ キョウカイ

NOTE:社団法人

D4 団体名の変更・変遷を表す変遷注記

団体の名称に変更・変遷がある場合は、その前後の関係を明らかにするために、変更前・変更後の名称とその関係についての情報を記録することができる。

HDNG:Stadtbibliothek Bern

SAF:Stadt- und Hochschulbibliothek Bern <>

NOTE:In 1951 name changed to Stadt- und Hochschulbibliothek

HDNG:Université de Lyon II

SAF:Université de Lyon <>

SAF:Université Claude Bernard <>

HDNG:東邦銀行||トウホウ ギンコウ

NOTE:昭和 16 年, 郡山商業銀行, 会津銀行, 白河瀬谷銀行が合併し, 東邦銀行となる

8.3.5.1E [フィールドの繰り返し]

原則として 1 つのフィールドに 1 つの情報を記録する。複数の情報を記録する場合は、NOTE フィールドを必要な数だけ繰り返す。

8.3.5.1F 《注意事項》

典拠データ作成・修正時に根拠とした書誌情報が、定型導入語句「SRC」「EDSRC」と共に記入されている場合がある。

「SRC」は新規作成時の、「EDSRC」は修正時のものであることを意味する。"